

白石の新鮮野菜 う〜んとうまいから、食ってみてけらい〜ん！

～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

☎農林課 ☎22-1253



おもしろいし市場

営業時間 毎日9:00～18:00

■春彼岸フェア

3月19日(土)～21日(祝)は「春彼岸フェア」を開催します。

その他、切り花や新鮮な野菜、地元の特産品、手作りお菓子などを取りそろえています。

●場所 福岡長袋字八斗蒔20-1

☎おもしろいし市場 ☎26-9778

■ホームページ・SNSで情報発信中！

ホームページ <https://www.sunpark.jp/>
 ツイッターアカウント @omoshiro5106
 インスタグラム @omoshiro1019

クラブいち パーバ工愛市

今月のオススメは、彼岸花（削り花）、手芸品、菊芋チップス、切り干し大根、笹巻などです。

①白石店（城北町・あそびの森近く）

毎週水曜日 9:00～12:00

②元JAみやぎ仙南福岡支店構内店

【3月12日(土)から営業再開】

毎週土曜日 9:00～12:00

営業初日は、プレゼントを用意しています。

☎JAみやぎ仙南女性部白石地区パーバ工愛市

☎25-3531

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています（直売所により品ぞろえは異なります）。

※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

寒ざらしそばの提供が始まります！

3月10日(木)から、小原なごみ茶屋で、「寒ざらしそば」の提供が数量限定で始まります。

ソバの実を蔵王連峰の雪深い渓流に浸した後、寒風にさらし乾燥させ

た「寒ざらしそば」は、ほのかな甘みとつるつとしたのどごしが特徴。

メニューは、ざるそば900円（税込）、ざるそばセット1,300円（税込）です。



馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日 9:00～16:30

新鮮冬野菜や齋川の特産品「齋川凍豆腐」のほか、へそ大根、草もち、梅干しをはじめ各種漬物などを取りそろえて、皆さんのお越しをお待ちしています。

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近

☎馬牛沼産直センター ☎25-0520



羽山産直市場わんこの家

【直売所】毎週土・日・祝日 10:00～15:00

【食堂】毎週土・日・祝日 11:00～14:30

新鮮野菜をはじめ、地元産の商品を取りそろえています。

●場所 白川犬卒都婆字岩ノ上32-2（国道113号角田方面沿い）

☎羽山産直市場わんこの家

☎090-7794-8640



小原いきいき直売所・材木岩売店

【3月31日(木)まで冬季休業】

小原なごみ茶屋【3月10日(木)から営業再開】

☎小原なごみ茶屋 ☎29-2760

軽トラ市 毎週金曜日9:00～12:00

新鮮野菜を安く販売！

●場所 すまいるひろば

☎四竈 ☎29-2451、090-9429-6145

俳壇

山家弘子 選
 葉牡丹や拭きこまれたる大格子
 初日の出白石城を輝かす
 公園にどんと大きな雪だるま
 公犬と足跡並べ雪の朝
 藤多伊都子
 高子うぶん
 山田もも
 山田喜一郎

歌壇

岩崎聰之介 選
 木犀の木末に寸余カマキリの卵囊見つく吹雪
 歳晩は外と内より夫とわれ手の平なかく窓を
 遠き昭和押すな押すなどのんとへの参道のに
 ぎわい今にして思う
 みなで観る「箱根駅伝」われはわれの最良で
 見送る絆のたすき
 夕餉には野菜何にしよう寒空にゆき舞う午後
 の畑見渡す
 腹八分と言いはすれどもトロ口飯年輪も忘れ
 てお代りをする
 覗く陽に首もたげたる冬菊や冷たく白き布団
 が解けて
 声高く凍空地平へと渡る鳥業ある我とふとし
 も思う
 新聞配達の人につけたる靴跡を埋めつつ朝の
 雪降る激し
 年の暮れ一泊二日の出で湯旅かあさんありが
 とうと子らに招かる
 遠藤舞

柳壇

四電英夫 選
 真珠湾狂う歯車秘す無念
 コロナ禍に不要不急の去年今年
 年重ねついで行けない世の流れ
 初夢は帰省家族と鍋囲む
 病む顔に眉だけ引いて元氣出す
 一筆の添え書き嬉し年賀状
 貴婦人のように澄ました初ごおり
 脱出の足を引く張るオミクロン
 起床時に電気毛布であと五分
 毎日がコタツ入りして食増える
 森律子
 末吉アツ子
 菊地せつ子
 星明
 大庭美智子
 志村かつい
 高橋由美子
 安藤聡
 菊川いつ子
 遠藤舞

評

一首目、卵のうはカマキリの卵の袋。春にはここから孵るのだが、まだまだ先。無事であれと願う作者であろう。
 二首目、仕事ではあれ、楽しいひとときではなかったか。睦ましい動きが伝わる。
 三首目、昭和四十年代半ば、宮の祭り聞く。コロナ禍もなく人出多き頃だ。

評

一句目、昭和十六年十二月八日、真珠湾から悪夢の歴史が始まった。八十年の時を経て不戦の誓いは子々孫々に受け継がれる。
 二句目、三密を避け感染防止に努める日々。巣こもり、テレワーク等々苦心の対応が続く。「オミクロン会うな話すな出歩くな」
 三句目、目まぐるしく進歩するIT技術。ついていけないのも無理がない。「デジカメの餌は何かと孫に聞き」と言ったとか。

評

一句目、九十七歳の新春詠。名のある老舗の料亭か。何百年も磨きあげられた濃厚な黒光りする格子戸。句から滲み出る気品と風格。
 二句目、九十八歳の新春詠。初日の出に白石城が紅に染まり何と美しいことか。大らかで明るい句に滲み出る人柄。
 三句目、雪が多くて雪かきが大変。公園を通ると見上げるほどの大きな雪だるまが。心が癒やされたことであろう。

評

寒木の並木を北へ高速路
 冬の風一晩うなり朝寝坊
 冬の日や鴉飛び去る集積所
 前向きな義姉の闘病年新た
 リハビリに向かう廊下や冬日和
 朝日さす眩しく光る氷柱かな
 平間幸恵
 幕田和子
 森律子
 末吉アツ子
 大庭美智子
 赤井畑柳二

100歳おめでとうございます
 ～松竹梅敬老祝金を贈呈しました～



▲好き嫌いなく何でも食べ、健康で大病もしたことがなかったというせつさん。趣味は書道とのこと



▲食事を毎日3食しっかり取ることとお話することが長生きの秘訣というさだ子さん

いつまでも楽しみながら
 元気に暮らすために

■いきいき百歳体操 体験教室

●日時 3月3・10・17・24日（いずれも木曜日）10:00～11:30（受付9:30～）

●場所 介護予防センター
 ●持ち物 マスク着用、飲み物、動きやすい服装、上靴
 ※参加希望の場合は、事前に連絡をお願いします。

■オレンジカフェ

●日時 3月15日(火)・22日(火) 9:30～11:00

●場所 介護予防センター
 ☎地域包括支援センター ☎22-1466

認知症家族のつどい 日時 3月22日(火)13:30～15:00
 場所 介護老人保健施設 清風 6階